

北
海
底
鉄
道
三
即
送



四月
廿五日

東京市日本橋區西河岸町六番地

島平
旅館
平野平四郎

電話本局
特長 八番
長一三八一
番

沙勿
大
中
上



正徳五年朝暮を怠らず
事あがめにてんむりの
御用へて急の事アリ
御用へて急の事アリ

仕事アリ 代りに仕事アリ
仕事アリ 代りに仕事アリ

四千石三手様

即ち四千石三手様へあれど
八百二十石三手様の前

三手様へすまほ大役
え一筆、而ち半数
占力の御用アリ 仕事アリ
御用へて急の事アリ

四月廿日アリ 仕事アリ

四月三日

印ち草平内事へされ
ハムニラニチナ様の
聞

シテウキミト大波
一葉、印ち先故
占居詮説方々
御は候後、御は申
うる事、不外御の爲
四
朝叶四叶
場主

八食矣

芦花、乙金有、葉

萬代